



つねとみ

文責：校長 橋本範憲

※「つねとみ」カラー版は恒富小ホームページでご覧いただけます。

花が好き人は優しい・・・

1日目の全校朝会で次のような話をしました。

最近うれしい話がいくつかあります。4年生で、入学式から毎朝1年の弟のランドセルなどの荷物を持ってあげている人がいます。弟が肩を骨折しているからなのですが、雨の日も自分の荷物が多いときも持ってくれています。優しいお兄ちゃんですね。6年生の朝のボランティア活動もすばらしいです。草引きや落ち葉掃きだけでなく、雨の日には窓ふきなどしてくれています。恒富小の伝統とは言え、なかなかできることではありません。その他にも、上級生が1年生のことを気をつけながら、一緒に登校したりお世話したりする姿もすばらしいです。このように、自分のことだけでなく、人のために何かできるということはすばらしいです。友達が困っていたら、手を貸してあげる。自分のしたこと誰かが喜んでくれるってすばらしいことです。



「花が好き人は優しい」と言われます。これは花を愛する優しい気持ちだけではありません。花は動けませんね。水がほしいと思っても自分で水を飲みに行くことはできません。みんなはのどが渇いたら水を飲めますが、花はできません。「水がほしい」と伝えることさえもできません。ただ、じっと我慢しているだけです。花が好き人は、花がどうしてほしいのかを考えることができる人です。花の様子を見て、「水をあげた方がいいなあ」とか「周りの草をとってあげよう」とか。ですから花が好き人は、相手の気持ちを考えることができる人、つまり優しい人なのです。



これは、友達に対しても同じです。友達が何か困っていたら「どうしたの?」「手伝おうか」と声をかけてください。とても嬉しいと思います。逆に、友達が嫌がることをするのは優しくありません。嫌な気持ちになります。冗談でも相手が嫌がることはやめましょう。



皆さんも、自分のことだけでなく、他の人の気持ちを考えて行動できる優しい人になってください。みんなで優しい恒富小にしましょう。

学校では、毎日いろんなことが起こります。まだ子どもですから、よいことばかりではなく、してはいけないことをすることもあります。小学生では、まだまだ人間としての成長の途中ですから、当然そういうこともあるでしょう。そういったことも含めての学校での教育だと思います。勉強だけでなく、様々な社会性や道徳性を身に付けることも学校教育の大事な役割だと思っています。

もちろんそれは学校だけではありません、各ご家庭での教育があつてのものです。子どもの教育は身近にいる家族や学校の先生の影響がとても大きいと思います。「良いことをしたら認め誉める」「悪いことをしたら叱る」当たり前のことですが「是は是、非は非」「ならぬものはならぬ」です。学校と家庭が一緒になって子どもたちを育てていきましょう。

4年生、鮎の稚魚放流

各種新聞やテレビでも紹介されていましたが、5月9日(月)、本校の4年生が大瀬川で稚鮎の放流体験をしました。これは、4年生が総合学習で延岡市の川や水について調べていることもあり、市観光協会と五ヶ瀬川漁協のご協力により実現したものです。

子どもたちは、まず担当の方に鮎の一生や鮎の生息する五ヶ瀬川の環境について学習しました。そしていよいよ稚鮎の放流です。旭化成さんと新和産業さんが提供して下さった稚鮎3万5千匹をみんなで分けて放流しました。小さいながらも必死で泳ぐ稚鮎を見て、子どもたちも感動していました。



【担当の方からの説明】

これからこの鮎がどう育っていくのか子どもたちも楽しみにしています。そして、何よりこのきれいな川を大事にしなければいけないという思いを強くもったようでした。

それにしても、何人かの子どもたちがテレビ局や新聞社からのインタビューを受けていましたが、4年生、なかなかやりますね。しっかりとした受け答えができていました。たいしたものです。



【多くのカメラの前で】

続・恒小あるある! ? ②

私は昨年度、恒富小に赴任してびっくりしたことがありました。それは何かと言いますと、毎朝西門であいさつをしているうちに、子どもたちと仲良くなって、じゃんけんをすることが何度もありました。「校長先生、じゃんけんしよう!」「はい、いいですよ。じゃんけんぼん、あいこでしょ。」と、ここまでは普通の流れだったのですが、次がまたあいこの時、子ども



たちは「じんじんしょ!」と言ってきました。え〜!何それ?どこかしびれてジンジンしてるのかな?そして次がまたあいこの時、なんと「しょっしょのしょ!」とききました。しょっしょの



しょ?どういう意味なんでしょうか?このことを延岡以外から来た先生達に聞くと、皆さんも「初めて聞いた!」ということでした。延岡の人はみんなそうなのかなと思うと、土々呂の人は使っていないということでした。うーむ。なかなか奥が深いですね。1年間不思議に思いながら、誰にも言えずにいました。保護者の皆さんも子どもの頃から使い、当たり前のことなのでしょうか?

今回は恒小というより「延岡あるある」になってしまいましたね。

